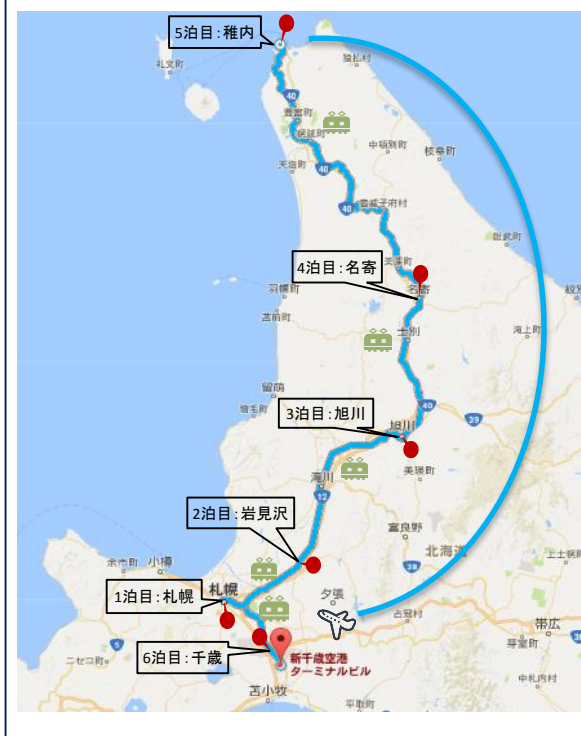


【日本のてっぺん。きた北海道ルート。】 モデルコース②「The Top of Japan - 冬」

【モデルコース名】「The Top of Japan - 冬」



北海道レールパスとは？
JR北海道が発行する観光目的の訪日外国人旅行者を対象としたバスケット。
<価格例> 3日間バス 大人16,500円
(参考: 札幌駅～釧路駅 通常価格9,370円)

【コンセプト】

きた北海道の冬。スノーアクティビティと日本一の食を巡る列車の旅。
「インバウンド受入れ体制の未整備」や「二次交通、宿泊施設の問題」から、大量な団体旅行の入込みは難しいため、FIT層を中心としたアプローチが有効。北海道観光振興機構の調査によると、インバウンドの北海道の食に対する期待度は高い。きた北海道ならではの雪遊び体験等の冬のアクティビティ・日本一の食材を堪能できる食を活かした「きた北海道型FIT周遊観光モデル」の確立をめざす。冬期はレンタカーでの長距離移動が困難なため、列車などでの移動を推奨。

【対象市場の設定理由】

【最重点市場 台湾】

- H27年度北海道全体での宿泊客が153万人の最大市場であり、きた北海道においても高い宿泊数となっている。
- リピーター率が7割を超え(訪日全体)、個人旅行は55.3%(訪日全体)。
- 北海道レールパスの利用者数も高い。
- 市場規模や旅行形態からも、台湾市場のFITを重要なターゲットとしている。
- 「食」「自然観光」「スキー・スノーボード」などのきた北海道が有する観光資源についても積極的。

【重点市場 香港、タイ】

- 香港: 北海道全体で第4位の宿泊客数49万人を超え、きた北海道においても台湾に続いて多く、個別手配の多いFIT市場。北海道レールパスの利用数が最も高い。
- タイ: 個人旅行が73.2%と高く、北海道内での北海道レールパス利用者数も高い。
- 両国ともに「食」「自然観光」「スキー・スノーボード」などのきた北海道が有する観光資源についても積極的。

【その他市場 シンガポール、アメリカ】

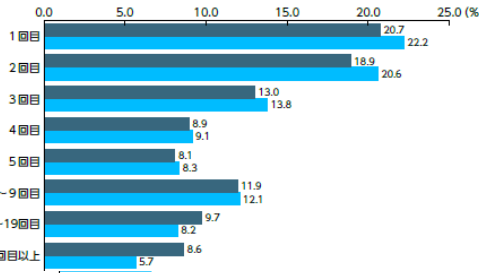
- シンガポール: 個人旅行が80%以上と高く(訪日全体)、また北海道への入込数も増加傾向。
- アメリカ: 欧米豪の中では、きた北海道の入込も比較的多く、宗谷エリアについては離島観光も増えている。

◎「中国」は北海道レールパス利用は多いが、FIT比率も43.8%と低いことから対象国からは外す。
なお、左図のきた北海道の宿泊客数については、「千歳」「北広島」における宿泊数が大きく反映されている。

【対象市場】



【台湾からの客の訪日回数】



出典: JNTO訪日旅行データハンドブック2015より

【台湾: 北海道での旅行で関心のあることやしたいこと】

日本食や北海道の食材を食べること	86.1%
温泉入浴	71.6%
自然・景勝地観光	68.7%
四季の体感(花見・紅葉・雪等)	61.6%
日本や北海道の歴史・伝統文化体験	36.1%
スキー・スノーボード	33.9%
ショッピング	33.9%
日本や北海道の日常生活体験	32.3%
繁華街の街歩き	23.5%
日本や北海道の酒を飲むこと	19.4%

※n=310、全て複数回答
出典: 北海道運輸局 インターネットによるマーケティング調査2016より

【香港: 北海道での旅行で関心のあることやしたいこと】

日本食や北海道の食材を食べること	75.9%
温泉入浴	64.5%
四季の体感(花見・紅葉・雪等)	48.3%
スキー・スノーボード	46.3%
自然・景勝地観光	44.3%
ショッピング	34.0%
日本や北海道の酒を飲むこと	28.6%
日本や北海道の歴史・伝統文化体験	24.6%
日本や北海道の日常生活体験	24.1%
旅館に宿泊	18.7%

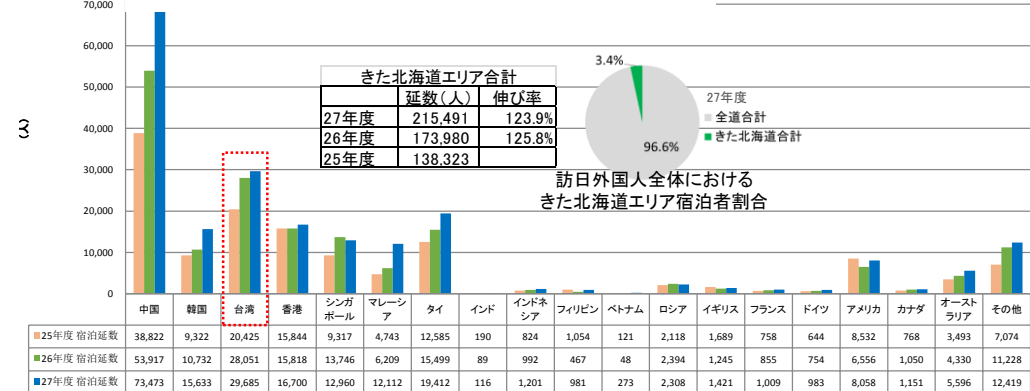
※n=208、全て複数回答
出典: 北海道運輸局 インターネットによるマーケティング調査2016より

【タイ: 北海道での旅行で関心のあることやしたいこと】

日本食や北海道の食材を食べること	72.5%
自然・景勝地観光	69.4%
温泉入浴	62.6%
スキー・スノーボード	45.5%
四季の体感(花見・紅葉・雪等)	38.3%
ショッピング	34.2%
繁華街の街歩き	31.5%
旅館に宿泊	31.1%
日本や北海道の日常生活体験	18.0%
テーマパーク	16.7%

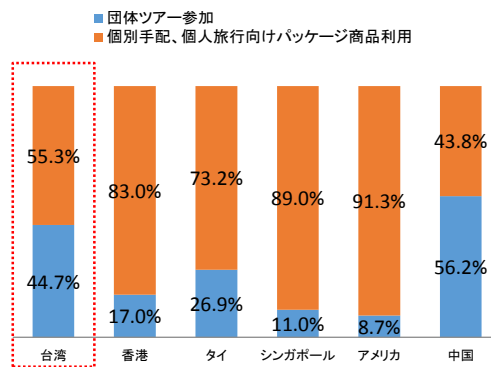
※n=222、全て複数回答
出典: 北海道運輸局 インターネットによるマーケティング調査2016より

【きた北海道エリアの訪日観光客(宿泊客延べ数)の総計】



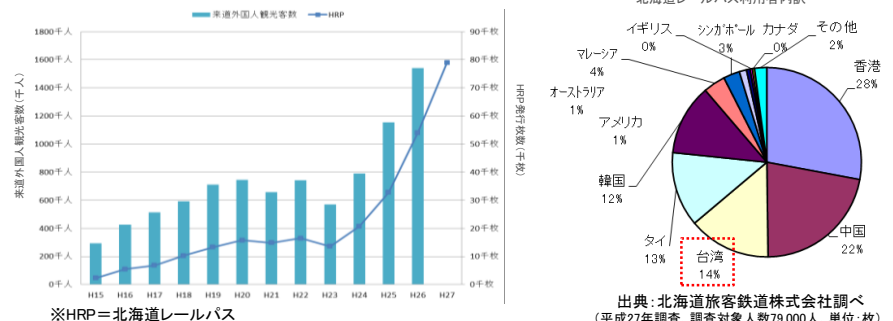
※上記きた北海道エリアからは、便宜上、札幌市と旭川市の数値は除いています。
出典: 北海道観光入込客数調査報告書

【観光目的の訪日外国人の旅行手配方法総計】



出典: JNTO訪日旅行データハンドブック2015より

【平成27年度北海道レールパス利用状況】



※HRP=北海道レールパス

出典: 北海道旅客鉄道株式会社調べ (平成27年調査、調査対象人数79,000人、単位: 枚)

【コンセプトを体現する主たる観光資源】

旭山動物園
ペンギンパレード
(旭川市)



人気の高いアトラクション

カーリング体験
(名寄市) なよろ



初心者でも気軽に体験可能

スキー・スノーボード
(夕張市) ゆうばり



世界でも有数のパウダースノーを堪能

サンパラー観賞
(名寄市) なよろ



厳冬期のダイヤモンドダストに太陽光が当たった自然現象

地元で堪能できるきた北海道の日本一の食～生産量、水揚げ量などが日本一の食材

<p>ボタンエビの寿司 (増毛町)ましけ</p> <p>漁獲量日本一のブランド食材</p>	<p>ホタテの浜焼き (猿払町)さるふつ</p> <p>水揚げ量日本一の天然ホタテを浜焼きで</p>	<p>毛ガニの浜ゆで (枝幸町)えさし</p> <p>水揚げ量日本一の絶品毛ガニの浜ゆで</p>	<p>甘エビ丼 (羽幌町)はぼろ</p> <p>日本一の水揚げ量を誇る甘エビをのせた丼</p>	<p>タコしゃぶ (稚内市)わっかない</p> <p>水揚げ量日本一のみずだこを使ったタコしゃぶ</p>	<p>ソフト大福 (名寄市)なよろ</p> <p>作付面積日本一のもち米で作った大福</p>
---	--	--	---	--	--

・留萌市(るもい) かずのご加工品生産量日本一
・幌加内町(ほろかない) そば畑面積日本一

※生産量、漁獲量、水揚げ量は市町村ごとに取りまとめ集計したもの。

【日本のてっぺん。きた北海道ルート。】 モデルコース②「The Top of Japan - 冬」



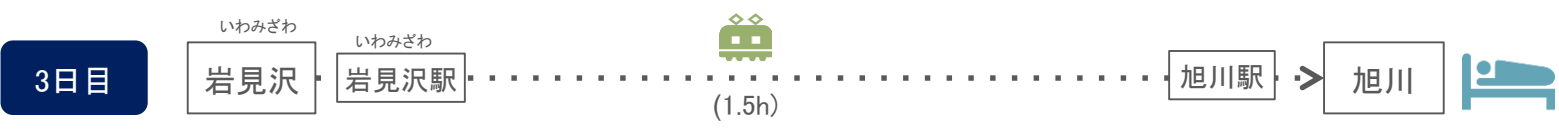
- 札幌**
- ◆大通公園・道庁赤レンガ庁舎・時計台/2.0h
 - ◆羊ヶ丘展望台(札幌駅からタクシーで30min)/1.0h
 - ◆さっぽろ雪まつり(2月6日～2月12日)



わかさぎ釣り体験 (三笠市) 湖面が凍る1月～3月中旬まで。



- 三笠** ◆桂沢湖わかさぎ釣り体験(岩見沢駅よりタクシーで40min)/2.0h
- 岩見沢** ◆IWAMIZAWAどか雪まつり(2月下旬)
- 夕張** ◆マウントレースイスキー場スキー体験(岩見沢駅よりタクシーで1.0h)/4.0h



- 旭川** ◆旭山動物園(旭川駅よりバスで40min)/2.0h ◆冬まつり(2017年実施期間は2月7日～2月12日)

全国犬ぞり稚内大会 (稚内市)



今年で34回目となった大会。全国各地からの参加があり

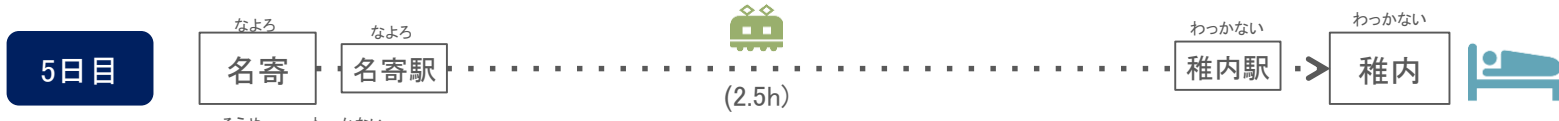
雪上車(稚内市)



大型雪上車で雪原を遊覧走行



- 剣淵** ◆ビバルパカ牧場(エアボード体験)(剣淵駅よりバスで15min、名寄駅よりタクシーで50min)/1.0h
- 名寄** ◆カーリング体験(名寄駅よりバスで20min)/1.0h ◆なよろ雪質日本一フェスティバル(2月中旬) ◆北の天文字焼き(2月中旬)



- 稚内** ◆宗谷岬(稚内駅よりタクシーで40min)/40min ◆道立宗谷ふれあい公園・スノーランド(雪上車・氷の滑り台・スノーモービルなど)/2.0h ◆ノシャップ岬(青少年科学館)/30min ◆JAPAN CUP 全国犬ぞり稚内大会(2月下旬)

支笏湖水濤まつり (千歳市)



幻想的な氷のモニュメントが美しい光と氷の祭典

スノーラフティング (千歳市)



ゴムボートをスノーモービルで引く人気アクティビティ



- 千歳** ◆千歳アウトレットモール・レラ(新千歳空港駅、千歳駅より電車で5min)/2.0h ◆ノース・スノーランドin千歳(スノーラフティングなど 千歳駅よりタクシーで10min)/2.0h



- 千歳** ◆支笏湖(日本最北の不凍湖、千歳駅よりバスで1.0h) ◆支笏湖水濤まつり(1月下旬～2月中旬)

飛行機 路線バス JR 宿泊地